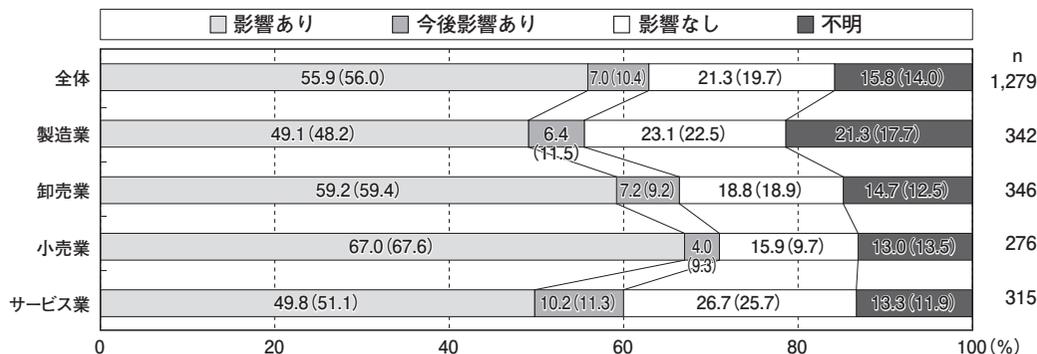


新型コロナウイルス感染症による事業活動等への影響

1. 経営や事業活動への影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう2022年(令和4年)8月の経営や事業活動への影響を全体で見ると、「影響あり」が55.9%(前回調査56.0%)と最も高い。「影響なし」は21.3%(同19.7%)となり、前回調査と比べて1.6ポイント増加した。

図表11 経営や事業活動への影響

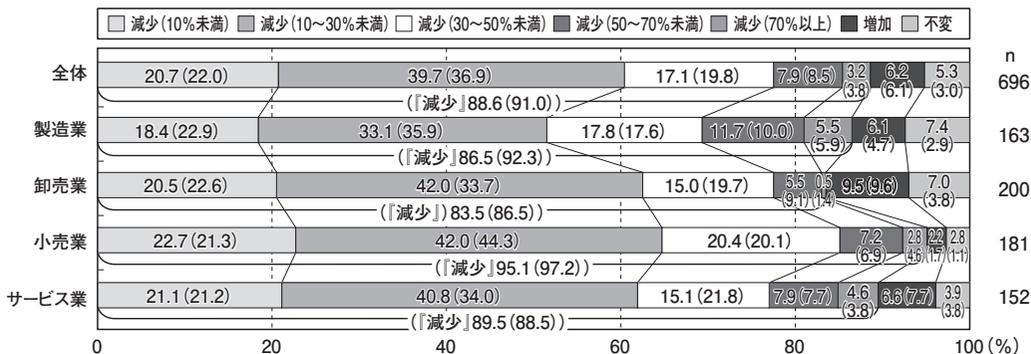


注) 無回答を除き集計。()内は前回調査(令和4年8月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. 売上高への影響

新型コロナウイルス感染症発生前の2019年(令和元年)8月と比較した2022年(令和4年)8月の売上高を全体で見ると、「減少」が88.6%(前回調査91.0%)を占めた。「減少」の内訳をみると、「減少(10~30%未満)」が39.7%(同36.9%)と最も高く、「減少(10%未満)」が20.7%(同22.0%)、「減少(30~50%未満)」が17.1%(同19.8%)、「減少(50~70%未満)」が7.9%(同8.5%)、「減少(70%以上)」が3.2%(同3.8%)の順となった。

図表12 売上高への影響



注) 経営や事業活動への影響(図表11)で「影響あり」と回答した企業のうち無回答を除き集計。()内は前回調査(令和4年8月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。